

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】平成18年12月14日(2006.12.14)

【公開番号】特開2001-120775(P2001-120775A)

【公開日】平成13年5月8日(2001.5.8)

【出願番号】特願平11-308966

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成18年10月25日(2006.10.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技者の操作に応じて変化する遊技状況を検出する遊技状況検出手段と、
 前記遊技状況検出手段による検出結果に基づき、複数の図柄を変動表示しうる可変表示
 装置と、

前記図柄が予め定められた特定の当たり図柄で、又は、特定の当たり図柄の組み合わせ
 となって最終的に停止表示された場合に、遊技者に有利な特別遊技状態を発生させる特別
 遊技状態発生手段とを備えた遊技機であって、

少なくとも前記図柄が予め定められた特定の当たり図柄で、又は、特定の当たり図柄の
 組み合わせとなって最終的に停止表示される前段階に、リーチ遊技状態を発生させる手段
 と、

該リーチ遊技状態発生中の所定時期に、前記当たり図柄を含み、かつ、全図柄の数より
 も少ない複数の図柄を前記可変表示装置の表示部に表示するとともに、表示状態を維持す
 る処理を実行する手段と、

該表示された図柄の中から最終的に停止表示される図柄を逐一的に表示する処理を実行
 する手段とを設けたことを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記所定時期に表示される図柄の数に応じて、前記特別遊技状態発生の期待度を可変と
 したこととを特徴とする請求項1に記載の遊技機。

【請求項3】

前記所定時期に表示される複数の図柄は、一斉に表示されることを特徴とする請求項1
 又は2に記載の遊技機。

【請求項4】

前記所定時期に表示される複数の図柄は、前記可変表示装置の表示部のほぼ中央部に表
 示され、最終的に停止表示される図柄を逐一的に表示することに伴い、それ以外の図柄が
 消去又は隅部に移動表示されるようにしたことを特徴とする請求項1乃至3のいずれかに
 記載の遊技機。